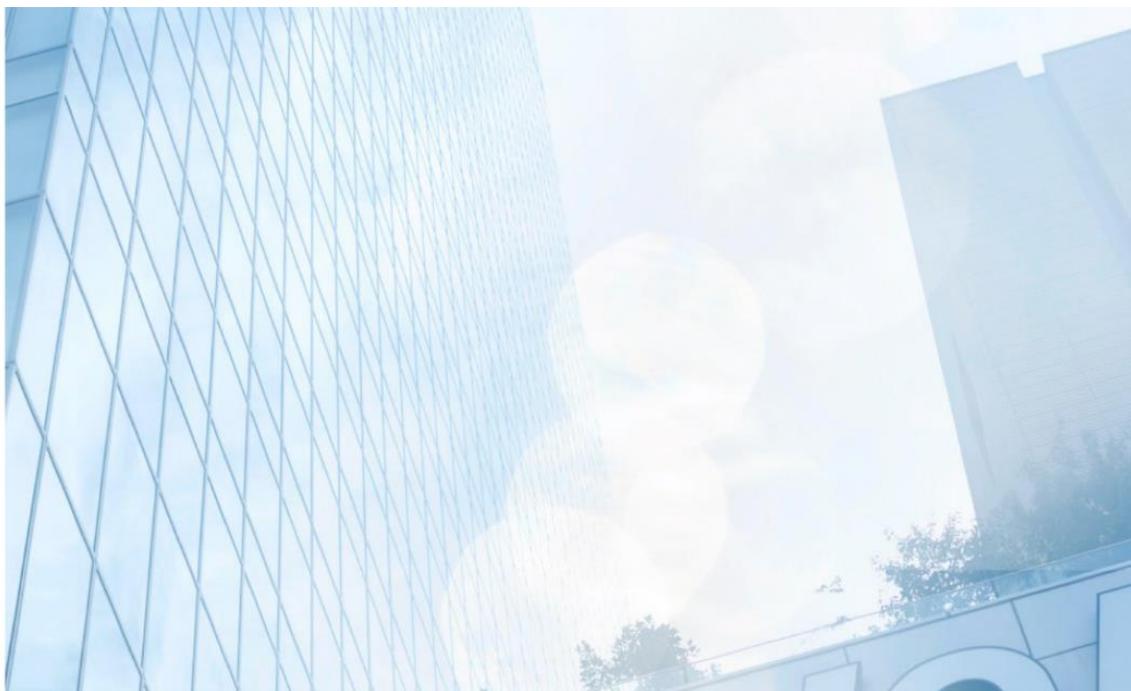

株式会社ルミネ
サステナビリティ
2021年度 活動レポート

LUMINE

the Life Value Presenter



1. コーポレートメッセージ



ますます価値観が多様化するお客さまに向けて、これからのルミネが約束するのは「ルミネならではの」ライフバリューのさらなる追求です。

自己表現の手段が多様化する時代です。
「わたしらしさ」は、もっとフレキシブルに、もっと自由になっていい。
女性たちの生き方が多様化する時代です。
なにを選び、なにを選ばず、どんな生き方をしていくのか。

あなたの拡張は、やがて社会の希望となります。
自ら望んだ「わたしらしさ」を手にできるように、
「わたらしい生き方」をあきらめないでいいように。
ルミネは多様な選択肢を生み出しながらこたえていきます。

「わたしらしさ」のアップデートは、生きるエネルギーです。
選択肢をあたらしく。価値基準をあたらしく。自由範囲をあたらしく。
ひとりひとりのお客さまの「わたしらしく」をサポートすることで、
ルミネは社会に、未来に、好循環を広げていく。

今日も、明日も、10年先も、
あなたの「わたしらしくをあたらしく」を、
ルミネは真横から応援していきます。

2. ルミネ理念

the Life Value Presenter

お客さまの
思いの先をよみ、
期待の先をみます。

私たちのお客さまは、
わざわざ私たちのルミネまで足を運んでくれる方々です。

お客さまは、自分の欲求だけでなく、
予感や想像力を満たしてくれる何かをルミネに求めます。
何かを見つけたい、何かに触れたい、何かにときめきたいのです。
お客さまの思いは、さまざまです。
ルミネは、その何かに触れる商品を用意しなければなりません。
いや、そこに留まらずに、お客さまの潜在的な欲求を見抜くチカラが必要です。
その道の専門家である私たちは、
他の誰よりも適切な道案内ができるだけでなく、
お客さまの自己発見・自己実現のサポーターになれます。

ルミネは、お客さまのパートナーとして、
期待に応えるだけでなく、期待を超える感動を理念にします。

3. ルミネのサステナビリティ方針

WE ILLUMINATE THE FUTURE

わたしが選ぶ毎日が
わたしたちの未来を
つくっていく



WE ILLUMINATE THE FUTURE

わたしが選ぶ毎日が、
わたしたちの未来をつくっていく

毎日は選択の連続。
選ぶものひとつひとつが積み重なって
わたしらしさとわたしたちの未来をつくっていく。

共感できたり、応援したくなるストーリー。
選んだなにかを通して、わたしたちは繋がっている。
わたしのためにが、誰かのためにもなっているなら
それはとてもうれしいこと。

あたらしい出会いを通して世界を広げ、
わたしをアップデートしながら
明日のために選ぼう。

その先にある未来が、人にも地球にも
やさしい世界になりますように。

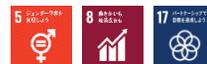
4. サステナビリティの3つの取り組みテーマ

みなさんと一緒に一歩ずつでも前に進んでいくために
ルミネだからできることを考え、共に歩み続けます。



お客さまや従業員、地域の方々をはじめ、関わる人すべてが心地よく過ごせる環境づくりに努めます。女性をはじめ、あらゆる人がもてる力を制約なく発揮して成長・活躍できる場を共創し、幅広い世代の人たちが経験をシェアできるようにしながら、次世代の豊かな未来をつくります。

- 多様性の組み入れ
- 女性の活躍推進
- よりよい働き方の追求
- 高齢化と人材不足への適応



地域社会と共生し、地産地消の推進やものづくりを支援するとともに、さまざまな地域の魅力を発信し、素敵なヒトやモノを繋ぐ架け橋となります。世代やエリアを越えて、人々の交流を生み出す開かれたコミュニティを形成し、街を活性化しながら新たな文化を育みます。

- 地域社会との共生
- 持続可能なまちづくり
- 人との「つながり」の創出
- デジタル化の推進



サービスやものが生まれる過程にも配慮し、廃棄物を削減、エシカルでサステナブルな消費と循環型社会を推進します。環境に関する学びの機会や、行動を変えるきっかけを得られる場を提供し、クリーンエネルギーにより環境負荷を低減、カーボンニュートラルの実現を目指します。

- サステナブル消費の拡大
- 資源循環、廃棄物 / 食品ロスの削減
- 気候変動への取り組み
- サプライチェーンの環境 / 人権問題への対応



5. 2021年度の取り組み



ルミネやルミネのショップで働くスタッフの働きやすい環境づくりについてご紹介します。

■Luminers(ルミナーズ) <http://www.lumine.ne.jp/luminers/>



「Luminers(ルミナーズ)」はルミネがサポートするジョブマッチングサービスです。

ルミネ・ニューマンでの接客経験があるスタッフと出店者をつなぐジョブマッチングコミュニティ。自分のペースで働きたい人と、人材不足に悩む出店者をつなぐプラットフォーム。接客経験やスキルを活かして、限られた時間でも、またルミネに戻ってこられる機会をつくりました。接客や販売の仕事を短時間から可能にすることで、多様な働き方を応援します。



2021年4月からサービスを開始し、2021年度のマッチング実績は200件以上。

利用企業様からは「ルミネ初出店の際の心強いサポートとなった」「商品の背景を理解し、ストーリーを語れるスタッフと出会えた」等のお声を頂いております。

5. 2021年度の取り組み

■ルミネ・ニューマン各店のES活動



研修の様子

2021年度は、2020年度に引き続き感染症対策を講じながら、web開催やハイブリッド開催の手法をとり、店頭価値向上を目的としたショップスタッフの学びの機会を継続いたしました。

ルミネ・ニューマン各店では、ショップスタッフの働きやすい環境整備や、店頭接客のスキルアップのためのセミナー開催等を独自で展開しています。

■ルミネ・ニューマンコンシェルジュ 多様なお客さま対応研修



研修の様子

ルミネ・ニューマンのインフォメーションを担うコンシェルジュスタッフは、多種多様な障害を理解し、ルミネ・ニューマンを安心してご利用いただけるよう、インフォメーションでの対応を体得することを目的とした研修を受講します。

ご高齢の方、車いすをご利用の方、目の不自由な方など、研修内で様々なお客さま役を体験することで、社会のバリアへの気づきを得、多様なご案内について学び実務に活かしています。

■くるみん認定



ルミネ社員一人ひとりがライフステージの変化に応じて利用できる、産休・育休・時短勤務等各種制度を整備しています。ルミネは、「子育て支援企業」に認定される「くるみん認定」を受けています。

5. 2021年度の取り組み

WE ILLUMINATE
**COMMUNITY
& CULTURE**



地域を繋ぎ
文化を育む

ルミネを通して地域や人を繋ぎ
コミュニティや文化を育む取り組みをご紹介します。

■ルミネアグリプロジェクト <http://www.lumine.ne.jp/agri/>



**LUMINE AGRI
PROJECT**

ルミネアグリプロジェクト

「食」の川上である日本の農業をテーマに、地域の食の豊かさを提案するプロジェクトです。

旬の野菜やくだものを中心に、生活者に豊かな食に出会う機会を創出。生活者、生産者、地域、その他農業に携わる関係者を巻き込んで、日々の食生活を豊かに過ごすための、暮らしの価値を高める食文化の創造を目指しています。



2018年度からプロジェクトがスタートし、マルシェ開催やEコマースでの取り組みを推進。2021年9月にはニューマン新宿2Fエキナカにプロジェクトの基幹店として、セレクトショップ「LUMINE AGRI SHOP」をオープンしました。

5. 2021年度の取り組み

■ 旅ルミネ <http://www.lumine.ne.jp/tabillumine/>



「旅ルミネ」は、旅を通じて日本中の人々が出会い、交流する「ピープルツーリズム」を提案し、お互いの未来をより豊かにしていくためのプロジェクトです。

地域の資源、人・モノ・文化・体験等を発掘・編集・提案し、「旅」をテーマにしたコミュニティを育てていきます。



2021年度は、体験型お弁当「聴いて旅する幕の内おととめし meets 出雲」と「聴いて旅する幕の内おととめし meets 最上」を販売。

「おととめし」では、旅先の音やそこに暮らす人の声、音声コンテンツを聴きながらその土地ならではの食材を使ったお弁当を味わう、まるでランチタイムの30分のできる旅体験を提供しました。

■ WWD JAPAN共催「MOVE ON」

<https://www.wwdjapan.com/c/move-on-2021-22/>



ルミネとWWDJAPANは共にファッション&ビューティ業界の次世代を応援するプロジェクト「MOVE ON」を始動しました。

メインイベントとして 2022 年 3 月 2 日、「ファッション & ビューティ業界をみんなで動かす」ことを願い、業界人から消費者まで幅広く門戸を開放するフォーラム「Next Generations Forum」を ニュウマン新宿イベントスペース「LUMINE 0(ルミネゼロ)」にて開催。ファッション・小売りの業界の枠にとどまらず、次の時代を創造するリーダー「NEXT LEADER 2022」を選出し、多様な分野の才能の交流を創出しました。



NEXT LEADER 2022 受賞者の皆さん

5. 2021年度の取り組み



ルミネのクリーンエネルギー使用や
資源循環の環境負荷低減の取り組みをご紹介します。

■ゼロカーボン・チャレンジ2050



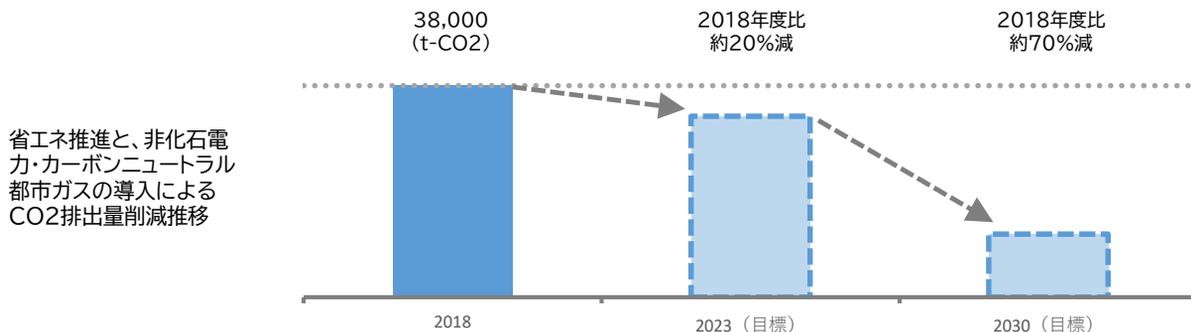
JR東日本グループは、グループ全体で2030年度カーボンハーフ、2050年度にはCO2排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボン・チャレンジ2050」を掲げています。

ルミネはグループの一員として、省エネの促進や、クリーンエネルギーを導入することで、CO2排出量実質ゼロを目指します。

(導入目標)

【電力】(2030年度目標)JR東日本エコステ対象駅出店8店舗で、非化石電力を導入

【ガス】(2023年度目標)ガス使用主要7店舗で、カーボンニュートラル都市ガス(*)を導入



2021年度導入実績

【電力】ルミネ町田店で非化石電力を導入

【ガス】ルミネ大宮店、ルミネ立川店で
カーボンニュートラル都市ガス(*)を導入

*カーボンニュートラル都市ガスとは



<https://carbon-neutral-lng.jp/>

天然ガスの採掘から燃焼の工程で発生する温室効果ガスを、森林由来のCO2クレジットでオフセットすることで、CO2排出が実質ゼロとみなされるLNGを活用した都市ガス。

5. 2021年度の取り組み

■手洗いスタンド「WOSH」



感染症拡大による衛生の取り組みとして、手洗いスタンド「WOSH」をルミネ・ニューマンの6店舗で2020年度に導入し、継続利用しています。

使用した水の98%以上を、その場で循環し、水道のない場所にも設置可能です。

手洗い需要へお応えするだけでなく、水の資源循環にも対応しています。

■資源使用実績

ルミネは、資源使用実績等を把握し、環境負荷低減に努めています。

* ()内は2020年度実績。2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で臨時休業および時間短縮営業を実施。

エネルギー使用量(原油換算値)



20,155 kl
(19,534 kl)

水資源使用量



787,446 m³
(711,291 m³)

紙資源(OA用紙)使用量



20,946 kg
(21,094 kg)

再生紙使用率
96%(93%)

廃棄物排出量・リサイクル率 *サーマルリサイクルを含むリサイクル率。



一般廃棄物 6,863 t(6,427 t)
リサイクル率59%(61%)

産業廃棄物 1,305 t(1,075 t)
リサイクル率50%(51%)

(産業廃棄物の内プラスチック使用製品排出量)
559 t(486 t)
リサイクル率68%(65%)



[topics]

ルミネ・ニューマン各店では食品リサイクルを推進しています。

ルミネ・ニューマン10館で発生する食品廃棄物は、株式会社Jバイオフードリサイクルによって回収され、バイオガス発電に再利用されています。

Jバイオフードリサイクル以外にも飼料化され再利用される館分を含むと、2021年度の食品リサイクル率は89%でした。

5. 2021年度の取り組み

■ ルミネ・ニューマン各店の取り組み



ルミネ・ニューマン各店では、各店のエリア特性・館特性に応じた独自の環境推進活動を実施しています
2021年度の各店の取り組みを紹介します。

「choroko(チョロコ)」とは・・・

スワヒリ語で「緑豆」を意味する言葉です。

ルミネの環境に対する取り組みが、一人ひとりの心の中で着実に芽を吹き、大きく育っていくようにとの思いが込められています。

2011年度の発足から環境活動を「choroko活動」と呼び推進してきました。

■ ルミネ新宿、ルミネエスト新宿、ニューマン新宿 3館合同イベント「SMART LIFE」

「ルミネ的 new normal」をテーマに、コロナ禍においてリモートワークやマスク生活等、新しい生活様式が定着しつつある中で、「わたしらしく」ニューノーマルライフを楽しく生きるヒントを、ルミネ・ニューマンから提案しました。

2021年10月にニューマン新宿イベントスペース「LUMINE 0(ルミネゼロ)」で開催した2日間のイベントでは、サステナブル商品を扱うショップのポップアップショップやワークショップが勢揃いし、ルミネ・ニューマンのお客さまとサステナブル商品・ブランドとの出会いを創出する機会となりました。

(イベント開催期間:2021年10月16日・17日)



5. 2021年度の取り組み

■ルミネ大宮



■社会循環型素材「バナナペーパー」の店頭POPを活用したサステナブル・エシカル商品訴求

物販ショップで取り扱うサステナブル・エシカル商品を、20%バナナの茎の繊維を利用した社会循環型素材「バナナペーパー」でつくられた店頭POPを使用して訴求しました。循環型素材を使用した店頭ツールを活用することで、ショップスタッフへの啓蒙と合わせてルミネ大宮全体で一体感をもったサステナブル・エシカル商品の訴求となりました。

■ルミネ北千住



■竹製カトラリーのノベルティ配布

耐久性に優れ再利用に適している等、木材の代替素材として注目されている竹を使用したノベルティ「竹のカトラリーとオリジナルロゴ入り収納ケース」を、3月ルミネカード10%オフキャンペーン中におまとめ配送サービスをご利用のお客さまへプレゼント。お客さまのライフスタイルにサステナブルな価値を提供しました。

■ルミネ池袋



■ルミネと共に考える住み続けられる街づくり

災害に強い都市づくりの実現という目標を掲げている豊島区。後回しにしがちな、日ごろの備えについて考える場を提供することで一人ひとりの意識を高めたり、地域全体で助け合う意識が芽生えて欲しいという希望を込めて実施しました。

(開催期間:2021年10月8日~10日)

5. 2021年度の取り組み

■ルミネ有楽町



サイネージ画像イメージ

■ショップスタッフへの啓発活動

ショップスタッフ向けの情報発信として使用しているバックヤードサイネージを活用し、SDGsにつながる取り組みを紹介するスタッフ向けの啓発活動を実施。ブランドや出店企業様の取り組みの他、スタッフ個人の取り組みも紹介し、よりSDGsを身近に感じていただき、サステナブル活動に取り組むきっかけにつながるよう工夫しました。

■ルミネ新宿



■サステナブルブランド ポップアップ

新宿3館合同イベント「SMART LIFE」と連動し、ルミネ新宿では地球環境に配慮した使用済みペットボトルリサイクル糸を使用して作られたサステナブルシューズブランド「Öffen(オフエン)」等のサステナビリティ活動を行うポップアップショップを積極的に誘致しました。

(開催期間:2021年10月11日～24日)

■ルミネエスト新宿



■古着の循環型イベント

「CLOSETtoCLOSET」開催

服を売らないアパレルブランド「energy closet」と共に、古着の循環型イベント「CLOSETtoCLOSET」を開催。参加費と役目を終えた洋服一枚を持参すると、別の洋服一枚を持って帰ることができるというファッションの新しい循環型イベント。ルミネエスト新宿のメイン客層である若年層のお客さまへ、共にサステナビリティについて身近に考え、体験できる機会を創出しました。

(開催期間:2021年10月30日・31日)

5. 2021年度の取り組み

■ ルミネ立川



■ 「生きた木と共に過ごす」をテーマにワークショップ、ポップアップを開催

多摩エリア方面へのアクセスの玄関口に位置するルミネ立川では、東京都西多摩郡檜原村で林業を営む東京チェーンソーズと連携し「生きた木と共に過ごす」をテーマとしたワークショップとポップアップを実施。

木を使ったプロダクトの製作ができるワークショップでは木々を身近に感じることで、お客さまに限りある森林の価値や森林を守るために何ができるのかを知ってもらうことができました。

(開催期間: 2022年3月14日~21日)

■ ルミネ横浜



■ 「#ルミ横SDGs」の発信

ショップで販売しているアイテムやその背景にあるこだわりについて、「#ルミ横SDGs」をテーマにルミネ横浜公式インスタグラムで発信。

構えずぎずに、いつものお買い物の場から自分なりに出来ること、知ることをお客さまと共に始めたいというメッセージを含め、情報発信しました。

■ ルミネ町田



■ 館内装飾で用いたロスフラワーブーケプレゼント

店頭やイベント会場等で役目を終え美しいまま廃棄されてしまう「ロスフラワー」。

「花のロスを減らし花のある生活を文化に」をミッションにロスフラワーを用いた価値提供を行う株式会社RINと共にクリスマスの館内装飾を展開。装飾として使用した後は、ロスフラワーをブーケに再利用しお客さま・スタッフへプレゼントすることで、身近なエコ活動を体験していただく機会となりました。

5. 2021年度の取り組み

■ ルミネ荻窪



■ 開業40周年記念ビールの制作

モノづくりを通じた、SDGs「つくる責任つかう責任」の意識向上を目的に、地域のお客さま・ショップスタッフと一緒にオリジナルビールを制作。ルミネ荻窪の屋上菜園「ソラドファーム」での4か月にわたるホップ栽培や、ビールの味決め、また、ビールのラベル写真は「荻窪の風景」をテーマに募集を行うなど、一連の活動を通してお客さま・スタッフと共に荻窪の魅力を再発見する機会となりました。完成した開業記念ビールは館内イベントにて販売しました。

■ 大船ルミネウイング



■ エシカルウィーク開催

大船ルミネウイング・館内ショップ・地元農家の三者が枠を超え、ポップアップイベントを実施。マルシェ・フードドライブ・ダウン回収など、様々なコンテンツを用意することでサステナブルなファッション消費の在り方や、鎌倉食材の魅力・地産地消文化を発信しました。

(開催期間: 2022年3月15日~20日)

■ ニュウマン新宿



■ 廃棄衣料品とew.noteの廃棄花をアップサイクル

株式会社WORKSTUDIOと協力し、お客さま・ショップスタッフから廃棄衣料品を、コンシェルジュから廃棄制服を回収し、サステナブルボードPANECO®を作成。ニュウマン新宿に出店しているew.noteの廃棄花を混ぜ合わせることで、デザイン性の高い植栽プランターへアップサイクルしました。

5. 2021年度の取り組み

■ニューマン横浜



■「YOKOHAMA NEW NORMAL LIFE」開催

株式会社ワールドのポップアップ型ショップ「246st.MARKET」とタッグを組み、サステナブルな生活を起点に、シーンレス、シーズンレス、タイムレスで楽しむことのできる横浜ニューノーマルライフを提案するイベント「YOKOHAMA NEW NORMAL LIFE」を開催いたしました。

(開催期間:2021年8月19日～9月5日)

「choroko(チヨロコ)活動」のこれから・・・

サステナビリティの取り組みにおける「各店の新しいチャレンジ」を「choroko」と定義を改め、ルミネ・ニューマン各店の取り組みを推進します。

これまでの環境活動にとどまらず、ソーシャル・環境の視点を持ちながら、今後も様々な「ルミネ サステナブルの種」が芽吹き、ステークホルダーの皆さまとの取り組みが広がることを目指します。



6. サステナビリティの歩み

ルミネのサステナビリティの取り組みは、環境推進活動からスタートしました。

2011以前～

全館において、ビル運営の省エネルギー化を促進し、その運用は現在に続いています。

- 屋上緑化 ■BEMS導入 ■LED導入 ■高効率設備への定期的な入れ替え
- 食品リサイクル ■水資源リサイクル(中水使用) …etc

2011



社会的な環境意識の高まりを受け、社内環境推進会議の名称を「choroko(チョコロコ)」とし、社内意識向上の取組(社員向け講演、課外活動、等)を開始。社内会議や社員向け課外活動の取り組みを経て、お客さまや関連地域との、共通価値創造を成し遂げるためのプロジェクトに発展し、現在も各店独自の環境・地域との取り組みとして継続しています。

2013



「ココロミネ」は、「産地支援」「地域共生」「復興支援」をテーマに「日本のモノ作りのすばらしさ」をルミネならではの視点で紹介するプロジェクト。「choroko活動」同様に各店の関連地域とのイベント・ポップアップの開催や、直営店「ココロミネストア」でのオリジナル商品の販売等で、お客さまや地域とのコミュニケーションを深めました。



「choroko」「ココロミネ」各プロジェクトで培った環境や社会との取り組みの視点は、和菓子文化の可能性を広げていくことをテーマにしたセレクトショップ「えんなり」や、「ルミネアグリプロジェクト」(p.8)「旅ルミネ」(p.9)を始め、さまざまなプロジェクトや事業に引き継がれ、新たなライフバリューの創出を続けています。

2021



サステナビリティ方針
「WE ILLUMINATE THE FUTURE
わたしが選ぶ毎日が、わたしたちの未来をつかっていく」

環境や社会課題に対する取り組みを経営戦略として捉え、サステナビリティ方針を策定。「お客さまの思いの先をよみ、期待の先をみだす」ライフバリュープレゼンターとして、時代の変化を捉えお客さまの新たな価値を拡張するために、これからもさまざまなアクションを実行します。

LUMINE

株式会社ルミネ
サステナビリティ
2021年度 活動レポート

2022年10月発行

株式会社ルミネ
〒151-0053
東京都渋谷区代々木2-2-2
JR東日本本社ビル10階

<https://www.lumine.co.jp/>
